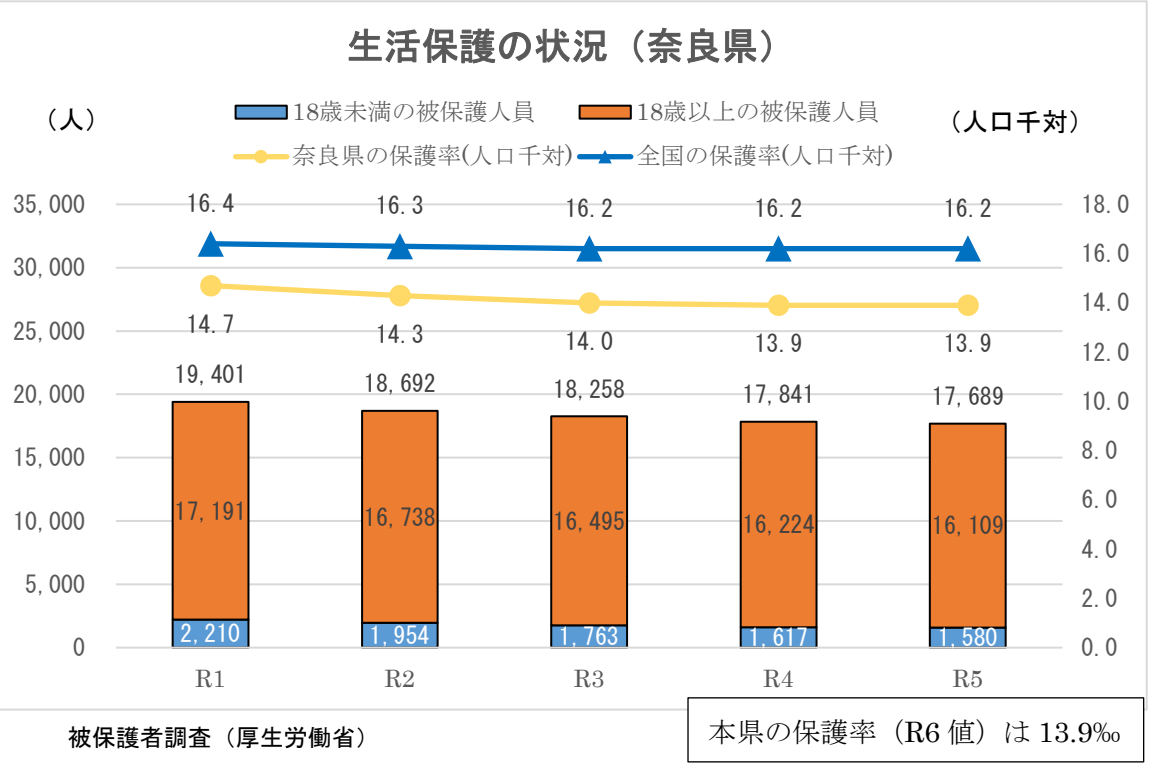


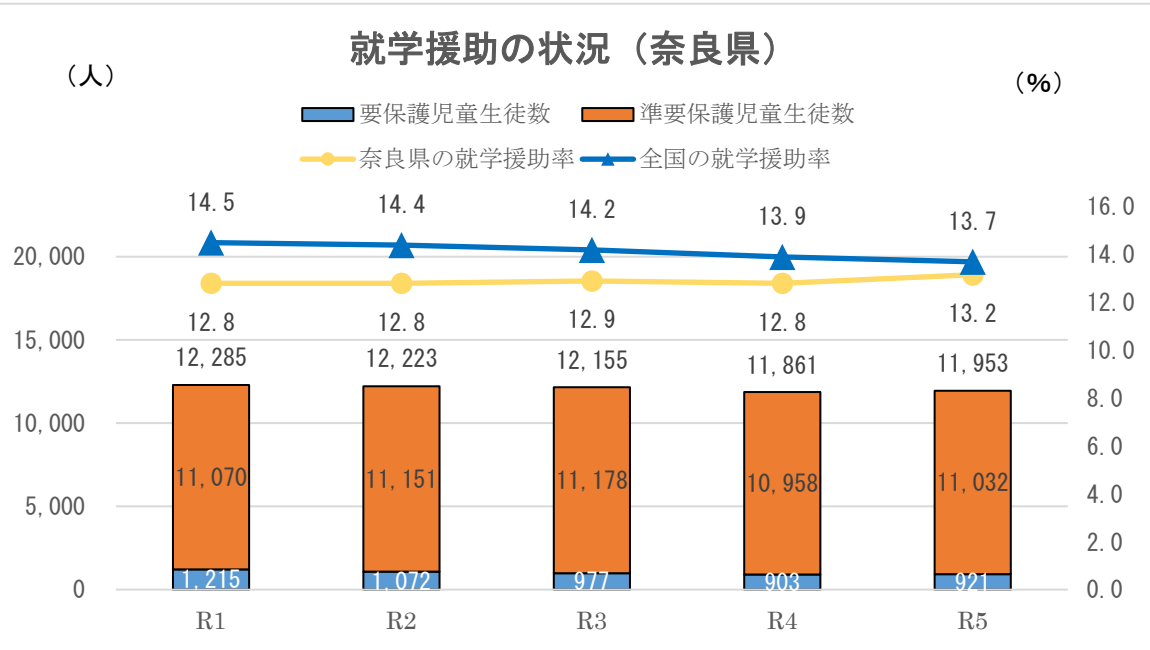
計画の支援対象は、経済的困難等を抱える子どもとして、生活保護、就学援助等生活困窮世帯の子ども、ひとり親家庭で経済的困難等を抱える子ども及び社会的養護の子どもを対象としている。
それぞれの状況を示す数値については下記のとおり。

1. 生活保護、就学援助等を受ける生活困窮世帯の子どもの状況



※保護率は、1 か月平均の被保護人員を推計人口（10 月 1 日現在）で除した値

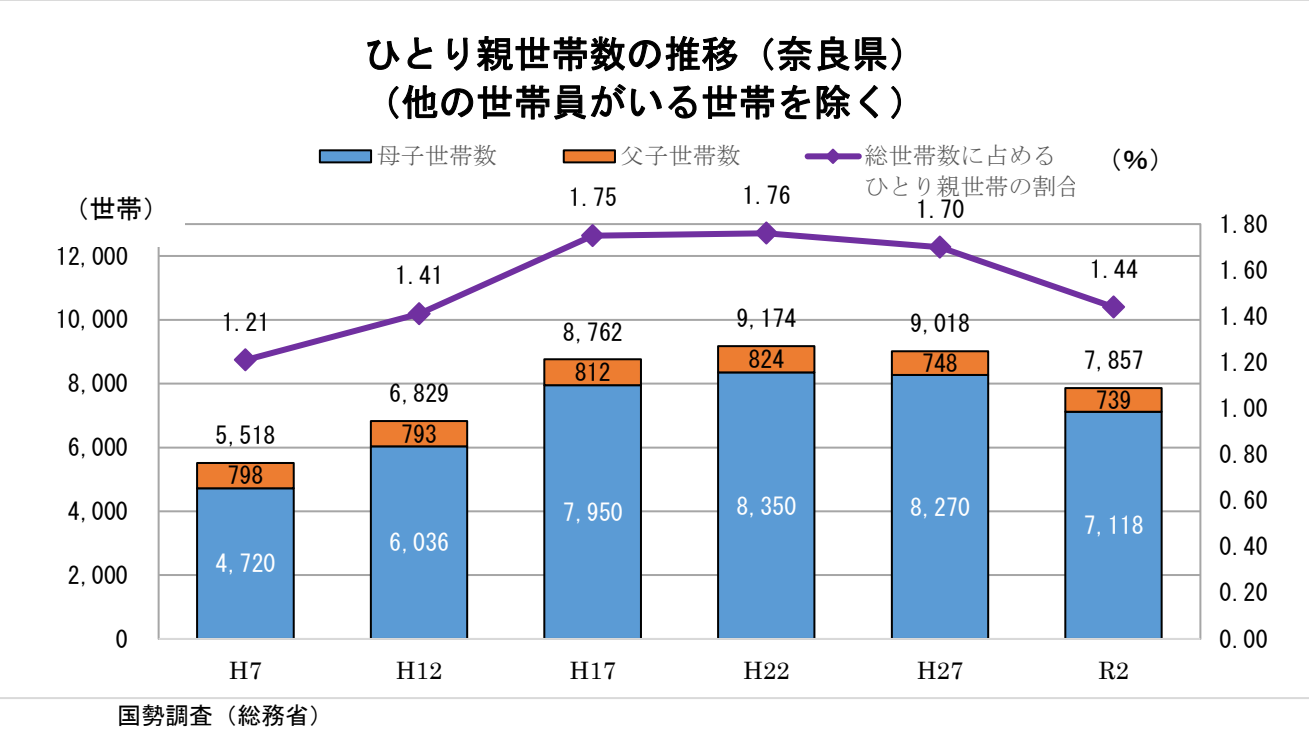
・奈良県の生活保護の被保護人員、保護率共に横ばい傾向



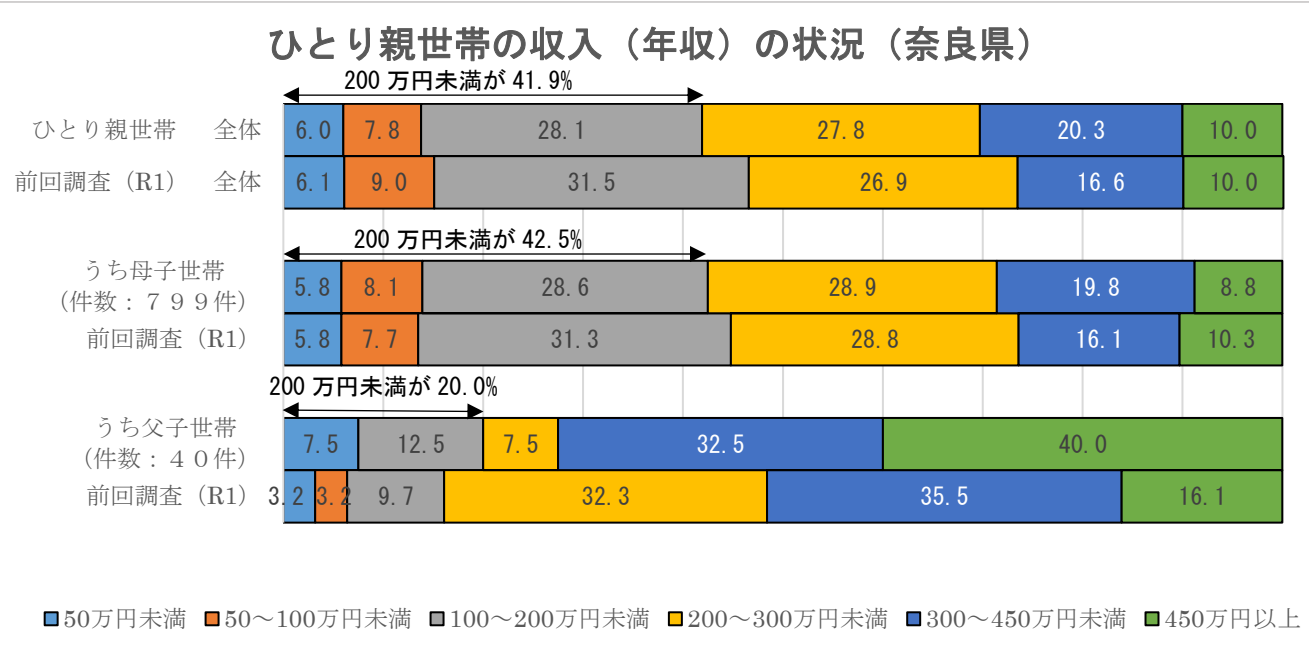
初等中等教育局修学支援・教材課調べ（文部科学省）

・奈良県の要保護及び準要保護児童数はやや減少傾向、就学援助率は横ばい傾向

2. ひとり親世帯の状況（前年度と同じ資料）



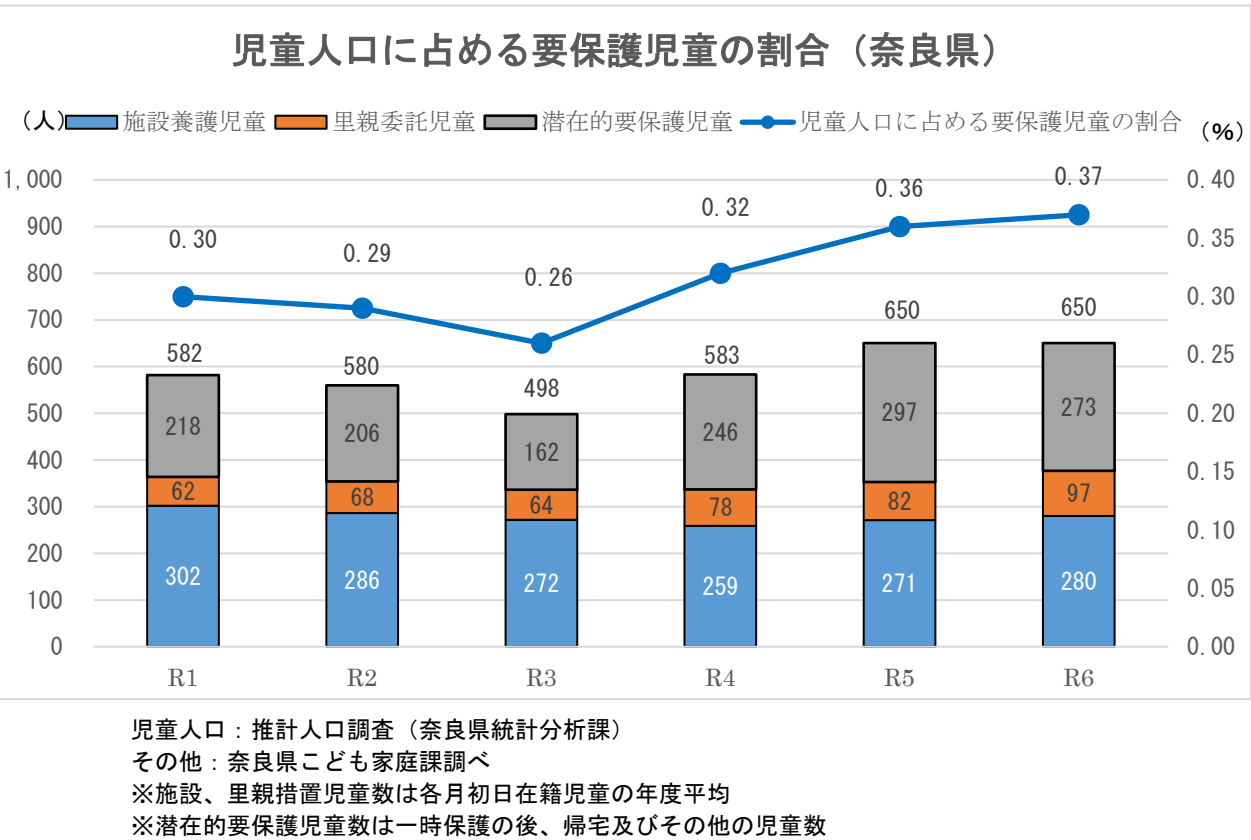
・直近値において、ひとり親世帯数及び割合が大きく減少



令和 7 年度奈良県こどもの生活に関する実態調査（速報値）（奈良県こども家庭課）
※「ひとり親世帯 全体」には寡婦世帯を含む

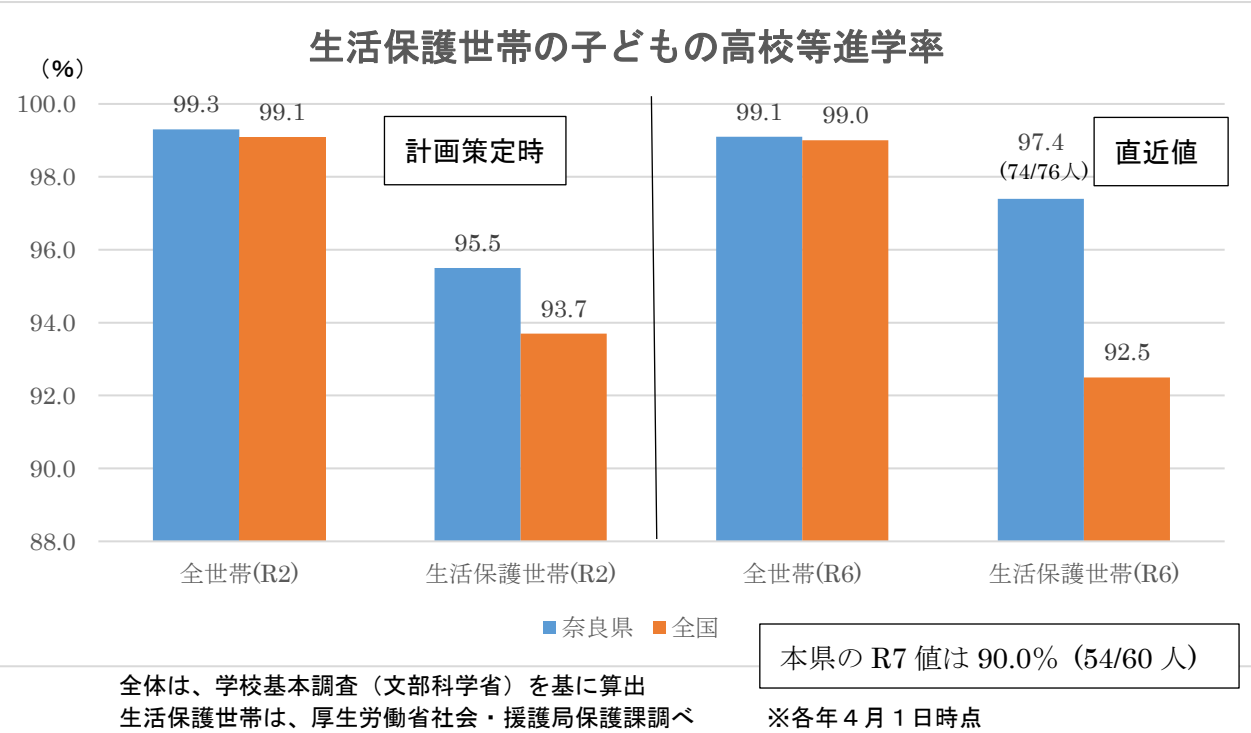
・ひとり親世帯のうち、年収 200 万円未満の世帯が約 4 割を占めている

3. 社会的養護の子どもの状況

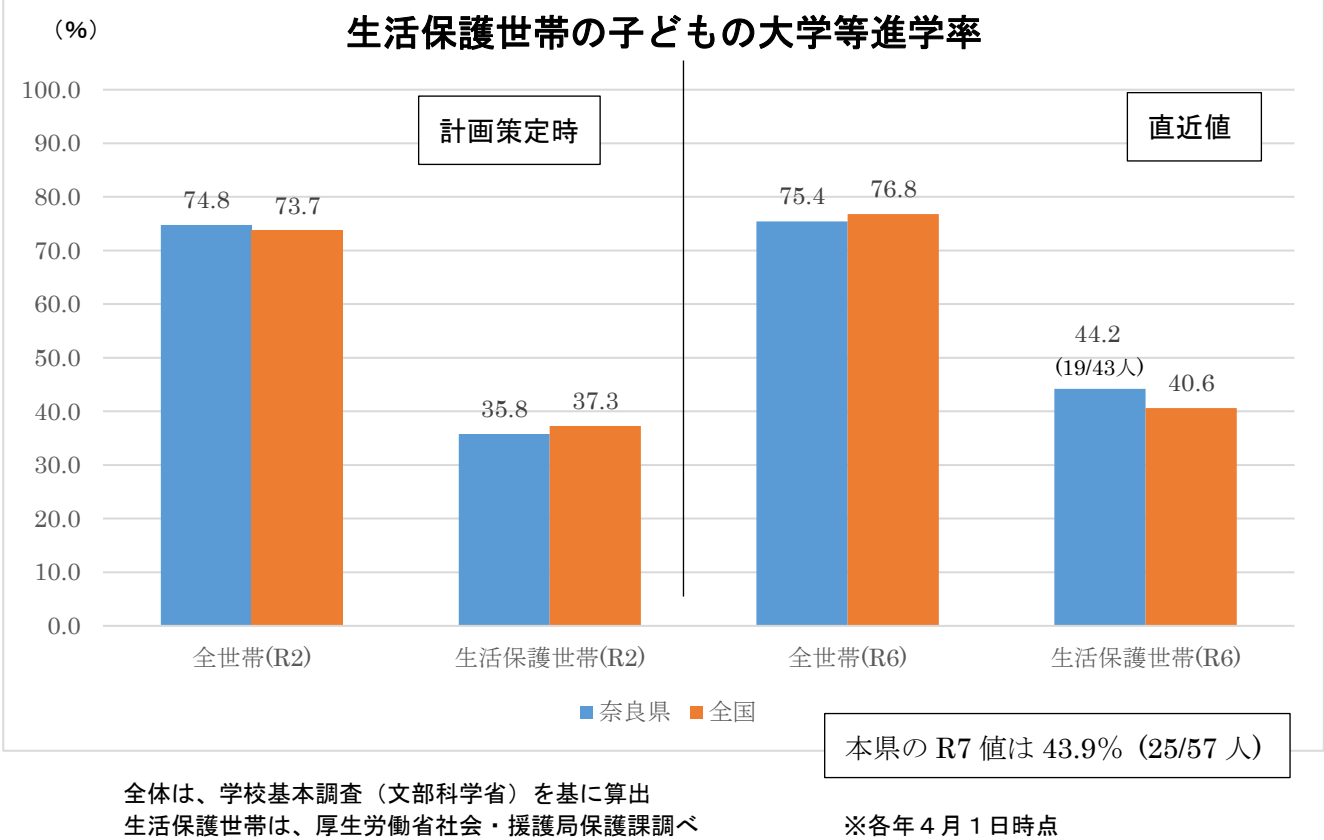


・奈良県の児童人口に占める要保護児童の割合は緩やかに増加している

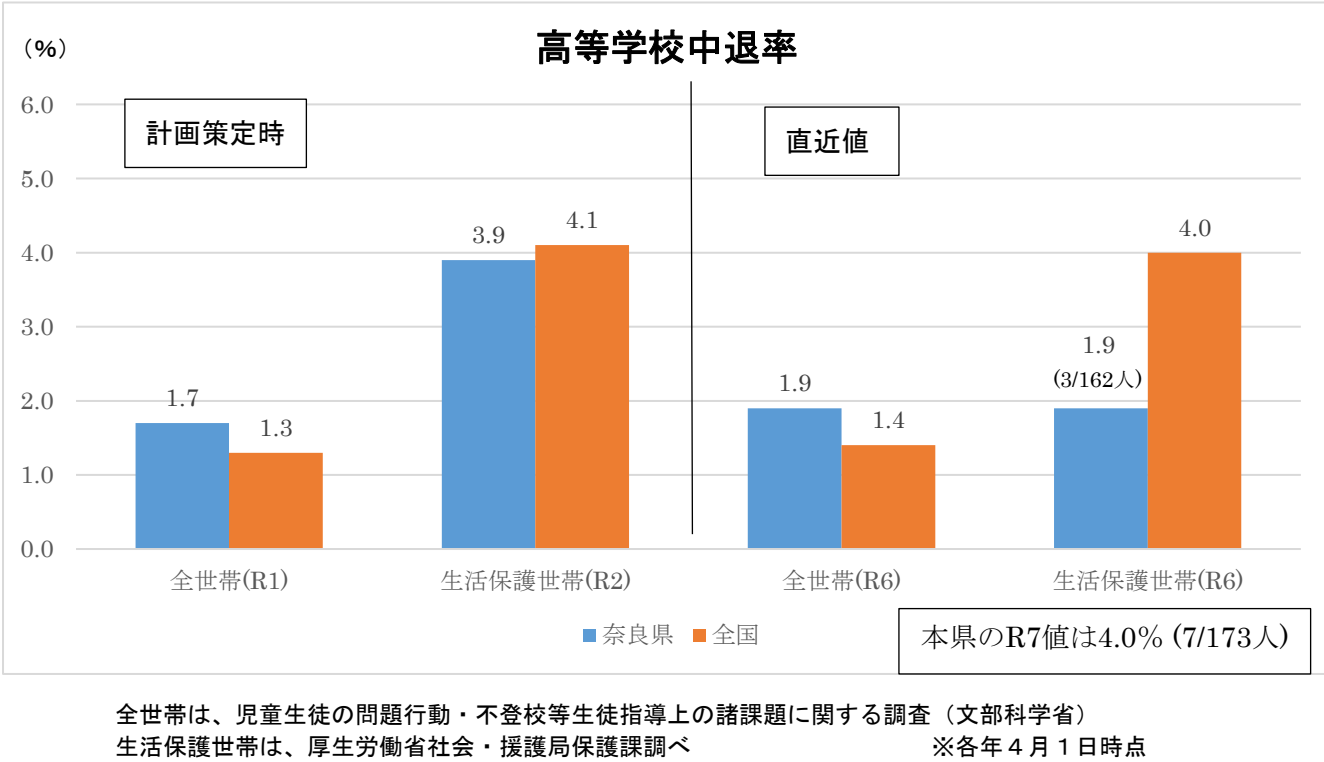
4. 高校・大学等の進学率の状況



・生活保護世帯において、全国値は減少しているが、奈良県は改善している



・生活保護世帯において、全国値・奈良県共に改善している。



・生活保護世帯において、全国値は横ばいだが、奈良県は大きく改善している